

評価項目			評価の視点	配 点		
				1次審査	2次審査	
1	企画提案書	実施方針	本業務の目的及び平成史編さんの事業方針(素案)を踏まえ、内容が明確・具体的なものとなっているか。	10		
2		実施体制	提案内容を確実に実施できる十分な人員配置及び専門性が確保されているか。	10		
3			責任体制及び連絡体制が明確であり、委託期間を通じて迅速かつ適切な対応が可能か。	5		
4		資料収集等	資料収集、調査、整理及び分析の手法が具体的かつ実現性が高く、適切に実施できる内容となっているか。	5		
5		原稿執筆	自治体史等の執筆経験を有する者が配置され、正確かつ分かりやすい記述が期待できる体制となっているか。	10		
6			個人情報及び著作権の取扱いについて、適正な管理体制及び安全対策が講じられているか。	5		
7		校正対応	事実確認、不適切表現のチェック、表記統一等を行う十分な校正体制が確保されているか。	10		
8		データ化	成果物のデータ化及び利活用に関する提案が適切かつ有用であるか。	5		
9		業務工程	委託期間を通じた工程が具体的かつ実現可能であり、リスク対応も考慮されているか	10		
10		独自提案	仕様書に記載のない有効かつ実現性の高い提案があるか。	5		
11		デザイン案 (編集・レイアウト)	(1次審査) 提示した情報が不足なく掲載されており、読みやすいレイアウトとなっているか。	5		
12			(2次審査) デザイン、全体構成がわかりやすく、読みやすいものとするための工夫が講じられているか。		20	
13	プレゼン テーション	説明力・熱意	説明が分かりやすく、本業務に対する理解及び意欲が十分に感じられるか。		20	
14		実現性	企画提案の内容が具体的であり、実際に遂行可能なものと判断できるか。		20	
15		対応力	質疑に対する受け答えが的確で、柔軟に対応できるか。		20	
16	事務局採点	業務実績	類似事業の実績(履行中のものを含む。)があるか。 自治体史 2点 それに準じる社史・学校史等 1点 いずれも受注時期は過去10年以内のものとする。 なお、実績は最大5件まで提示できるものとする。	10		
17		価格点	委託上限額に対する価格の優位性があるか。 委託上限額の90%未満 10点/委託上限額の90%以上93%未満 8点/委託上限額の93%以上96%未満 6点/ 委託上限額の96%以上98%未満 4点/委託上限額の98%以上 2点	10		
合 計				100	80	総 計
						180

【採点基準】 5点 配点 5:大変優れている 4:優れている 3:標準程度 2:やや劣る 1:劣る 0:提案なし
10点 配点 10:大変優れている 8:優れている 6:標準程度 4:やや劣る 2:劣る 0:提案なし
20点 配点 20:大変優れている 16:優れている 12:標準程度 4:やや劣る 2:劣る 0:提案なし